

2017-B

VI71B

拠出金・基金  
の名称

大西洋まぐろ類保存国際委員会拠出金

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】大西洋まぐろ類保存国際委員会 (ICCAT)

【所管官庁担当局課・室名】

農林水産省大臣官房国際部海外投資・協力グループ/水産庁資源管理部国際課

【当該任意拠出金の目的・用途等】

ICCATの管轄海域において、沿岸途上国が、年々複雑化、高度化するICCATの保存管理措置に対応していくため、漁獲証明書の電子化をマグロ類に導入するトレーサビリティシステムの確立に向けた漁業管理能力の更なる強化、先進的事例をケーススタディとした現地会議の開催等への支援を行う。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ユーロ)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率(%)
平成29年度	16,066	132	—	1ユーロ=122円	100
平成28年度	21,905	160	—	1ユーロ=137円	100
平成27年度	27,286	195	—	1ユーロ=140円	100

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

ICCATは、大西洋のマグロ類の保存管理を目的として設置された地域漁業管理機関である。当該海域においては、我が国漁船が約80隻操業しているほか、当該海域で他の加盟国等が漁獲したマグロ類の多くが我が国に供給されており、当該海域は我が国にとって重要な海域である。

近年は、クロマグロ資源の回復がみられるものの、年々複雑化、高度化する保存管理措置に大西洋沿岸の途上国が対応できない状況となっており、将来にわたって資源の持続的利用を図り、マグロ類資源の安定的な供給を行っていくためには、沿岸途上国の管理能力強化が必要であり、我が国を含む加盟国からの拠出金等による支援は非常に重要と評価。

【備考】